



すべての人に健康と福祉を

チーム名：充実猿(ハビネス)

メンバー：田中・橋本・奈良岡・倉橋・吉田・松井・奥・金井

2024.1.15



すべての人に健康と福祉を

- 01 子どもの死亡率が高い国や地域がある
- 02 予防・治療のできる感染症に苦しむ人達がいる
- 03 世界中の人が非感染症疾患(NCDs)で亡くなっている



私たちができる解決策

- 01 自分自身の健康をしっかり管理する
- 02 交通事故を起こさない
- 03 寄付や募金をする

「遊び」の趣旨・概要

- 01 ワードウルフをモチーフに問題を把握し、解決策を知る



今回のテーマである「健康と福祉」は、私たちの身近なところにあります。しかし、実際しっかりと把握しているという方は少ないと私たちは考え、どのようなものがあるのか、こういった解決策があるのかということに関心を持って頂きたいと考えました。そこでワードウルフをモチーフにしたゲームを考えました。

01

チーム名 & ゲーム名紹介



チーム名

充実狼 (ハピネス)

ゲーム名

WWW (Word Wolf Welfare)

～すべての人にハピネスを添えて～



02

名前の由来について



Word
Wolf
Welfare



3 すべての人に
健康と福祉を



WWW (Word Wolf Welfare)

～すべての人にハピネスを添えて～



 遊ぶ人数(目安) 4～8人

ルール 概要：ワードウルフ＝少数派探しゲーム

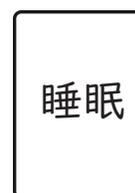
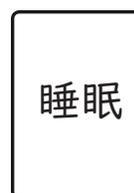
- ① まず1人進行役となる**ゲームマスター**を決める
- ② ゲームマスターはテーマカードを1枚取って、その中からワードを2つ選ぶ
- ③ 選んだワード2つを**多数派**と**少数派(ウルフ)**に分けて白紙カードに1つ書く



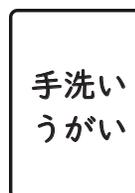
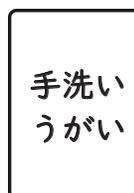
- ▶ 睡眠
- ▶ 手洗いうがい



多数派



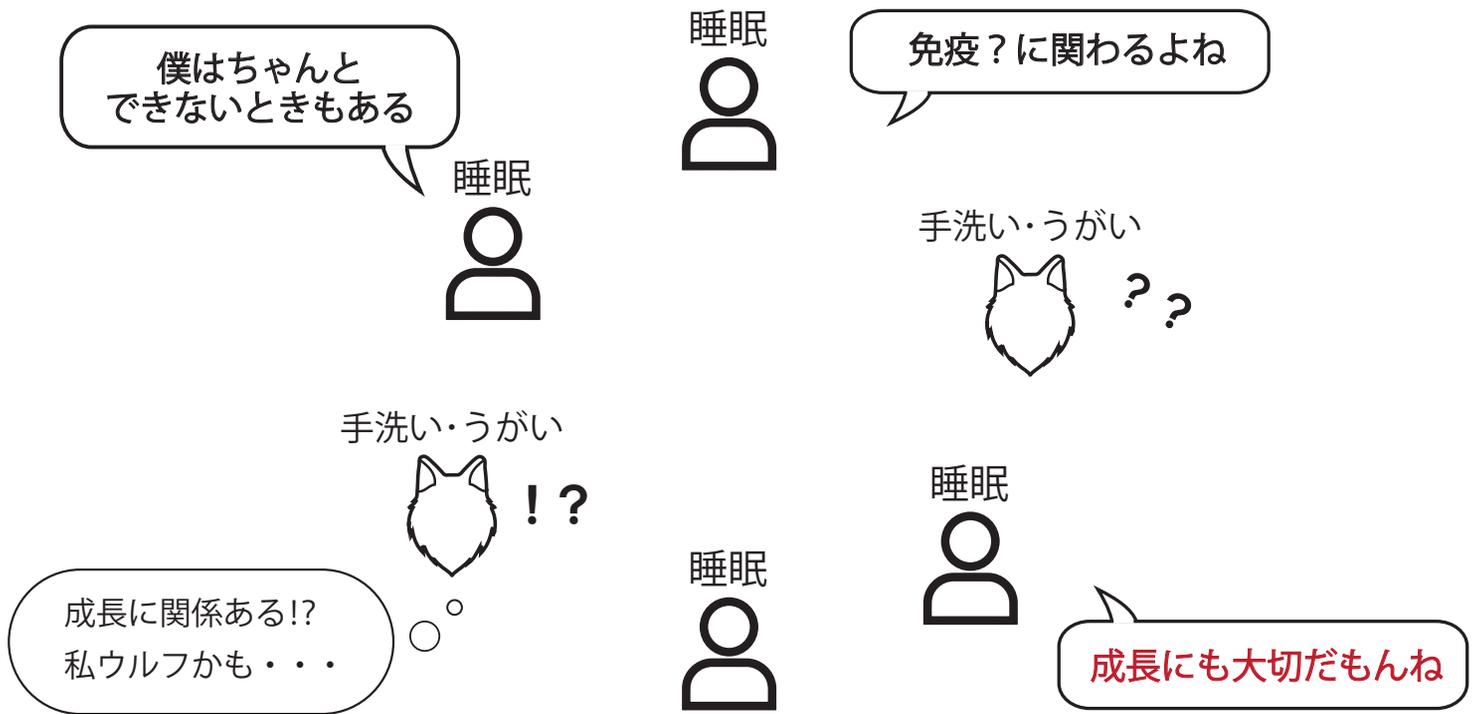
少数派



ウルフの人数は自由に決めてOK!(秘密)

- ④ ワードが書かれたカードをランダムにプレイヤーに配る
- ⑤ プレイヤーは配られたカードのワードを確認したらテーマについて話し合う
雑談をしながらウルフを探そう!

 【 話し合い時間 5分 】



ゲームを盛り上げるポイント

- ☑️ 話し合いが行き詰まったらヒントカードを使ってみよう!
- ☑️ ゲームマスターがオリジナルのヒントを出しても◎!
- ☑️ 1人1回は発言しよう! 誰かを指名して質問をしても◎!
- ☑️ 少数派かも…と思ったらバレないように嘘をついて会話に合わせよう!

⑥ 話し合いが終わったらウルフだと思う人に全員同時に指差して投票する

【 決着 】

多数派の半数以上が少数派（ウルフたち）を当てたら多数派の勝ち
 当てられなければ少数派の勝ち

